

第 35 回（令和 7 年度） 全国福祉医療施設大会 ～分科会実践発表～ 《募集要綱》

今年度の全国福祉医療施設大会は、令和 7 年 11 月 27 日（木）～11 月 28 日（金）の 2 日間、「全社協 灘尾ホール」（東京都）にて開催します。

つきましては、大会第 1 日目に開催する「分科会」の実践発表を募集いたしますので、下記要綱によりご応募ください。

1. 発表日時 令和 7 年 11 月 27 日（木）15:30～17:30
2. 会場 全社協 灘尾ホール
3. 発表時間 1 つのテーマにつき 25 分程度を予定
4. 応募方法 裏面の応募用紙に必要事項を記載し、下記事務局まで FAX にてお送りください。
決定後、事務局より原稿準備等の詳細についてご連絡いたします。
5. 応募締切 令和 7 年 10 月 30 日（木）（※発表資料の原稿締め切りは 11 月上旬の予定）
6. 発表者の決定 応募多数の場合は、締切後に発表者を決定しお知らせします。
7. その他 (1) 分科会は、①経営実践報告・福祉医療実践報告、②MSW実践報告
以上、2 つを予定しております。（裏面参照）
(2) 分科会当日、15：00 より各分科会の進行役および発表者にご参集いただき、進行確認等の事前打ち合わせを行う予定ですので、ご予定くださるようお願いいたします。
(3) 恐縮ですが、発表者も参加申込みをお願いいたします。

【お問合せ先】

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 法人振興部内
全国福祉医療施設協議会 事務局（担当：鈴木、瀬下）
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3 - 3 - 2 新霞が関ビル
TEL. 03-3581-7819 FAX. 03-3581-7928
E-mail z-hojinsinko@shakyo.or.jp

■ 各分科会の発表テーマについて（例示）

■ 第 1 分科会「経営実践・福祉医療実践報告」

【内容】 地域を支える福祉医療、事業経営

- 経営実践（DX 化、経営効率化、人材確保 等）
- 介護・福祉との連携
- 地域に必要とされる事業の展開（生活困窮、孤独・孤立支援、ホームレスや外国人、DV 被害者等への医療提供、無医地区・離島への診療派遣 等）
- 地域の社会福祉法人等との連携・協働
- 事業の多角化・多機能化

【発表テーマ例】

「無料低額診療事業の新たな試み」、「医療・介護連携」、「診療報酬改定とDX 化への対応」
「地域共生社会に向けて～地域を支える医療～」 「地域支援とネットワークづくり」
「経営改善に向けての取り組み」「看護管理者として考える病院経営」 等

■ 第 2 分科会「MSW 実践報告」

【内容】 地域共生社会の実現に向けた実践

- 生活困窮者支援への取り組み
- 制度の狭間にある方々への取り組み
- アウトリーチの取り組み事例
- 地域における公益的な取り組みや社会資源の開発と連携
- 困難事例や地域特性による課題への取り組み
- 治療終了後の支援（連携）事例
- 地域におけるソーシャルワーク機能の展開 等

※ 「MSW 実践報告」は取り組みの成功事例だけではなく、日々業務をする上で、課題や悩みを抱えながら対応しているような事例を募集して、会員施設で課題を共有し、それぞれの施設において問題解決への糸口となるような分科会を開催することを目標としています。

【発表テーマ例】

「なぜMSWは困ったのか？～〇〇事例の検討から～」
「当院が抱える無料低額診療事業の課題」
「路上生活を余儀なくされた生活困窮者への支援の一例」
「難民申請者の受診援助 ～難民ケースを通して～」
「支援団体とのネットワーク構築が及ぼしたソーシャルワークへの影響」 等

たくさんのご応募、お待ちしております。

第 35 回（令和 7 年度）全国福祉医療施設大会 分科会実践発表 応募用紙

【発表者氏名】 (ふりがな) ※複数名でご発表される 場合は代表者に○を 付けてください	
病院・診療所名	
発表内容（テーマ）	あてはまるものに○印をお付けください。 1. 経営実践報告・福祉医療実践報告 2. M S W実践報告
代表者連絡先	〒 TEL : FAX : e メールアドレス :
機材の使用	あてはまるものに印をご記入ください ☐ パワーポイント使用 (☐ ノート PC 持参 ☐ USB のみ持参) ☐ 機材は使用しない ☐ 未定